

# 地域おこし協力隊の そっとなっちゃん! 高千穂

ティーパックタイプが加わりました。

ツーリズム高千穂郷の山下紘生です。私は農村民泊や、地域の特産品を活かした商品づくりに取り組みながら、高千穂・椎葉山地域の魅力を広く発信しています。

今年度より地域おこし協力隊も3年目を迎え、月日の流れの早さを実感しております。残された任期の中で、少しでも高千穂町に恩返しできるように日々精進してまいります。

このたび、世界農業遺産「高千穂郷・椎葉山地域」認定10周年を記念して開発した「八重桜緑茶」に、新たにティーパックタイプが加わりました。これまで茶葉タイプでご好評いただけておりましたが、より手軽に楽しんでもいただけるよう、ティーパックとして新たに販売を開始いたしました。

本商品は、日本航空株式会社(JAL)との特別企画として誕生したお茶で、地域の魅力や文化をより多くの方に知っていただきたいという想いから開発されたものです。今回のティーパック化により、ご家庭だけでなく、職場や外出先、マイボトルでも気軽にお楽しみいただける商品となりました。

「八重桜緑茶」は、華やかな八重桜の花びらを贅沢に使用し、香料を一切使わず、自然素材のみで仕上げています。桜本来のやさしい香りがふんわりと広がり、春を感じさせる上品



な味わいが特徴です。ベースには甘みとまろやかさが際立つ茎茶を使用し、桜との調和を大切に、やさしく飲みやすいお茶に仕上げました。ホットでもアイスでも美味しく、日々のくつろぎのひとときにおすすめです。ホットはもちろん、アイスでも美味しく、日々のくつろぎ時間や気分転換、来客時のおもてなしにもおすすめの一杯です。

商品は、ツーリズム高千穂郷オンラインショップ、道の駅高千穂、鬼八の蔵、道の駅青雲橋などで販売しておりますが、このたびツーリズム高千穂郷事務所でも販売を開始いたしました。毎週金曜日の10時から16時まで営業しておりますので、お近くの方はぜひお気軽にお立ち寄りください。

今後も地域に寄り添いながら、魅力発信と価値づくりに取り組んでまいりますので、引き続きご愛顧いただけますと幸いです。



## 登山の安全を願って 祖母山山開き前夜祭が開催

5月2日、五ヶ所野菜集出荷場で、「第70回祖母山山開き前夜祭(田原地区村おこし推進協議会主催)」が行われました。町長や地元関係者らが出席し、遭難者の冥福を祈って黙とうをささげた後、神事が執り行われ登山の安全を祈願しました。その後、上田原神楽保存会による神楽やキャンプファイヤー、地元住民や高校生によるダンスなどのアトラクションが行われ、会場はにぎわいました。



## 西南戦争と高千穂 リアルタイムまち歩き

5月23日、西南戦争に関する当時の足跡をたどる「リアルタイムまち歩き(県埋蔵文化センター主催)」が開催されました。当時の日時と現在とを照らし合わせることで歴史を肌で感じてもらおうと、明治10年5月25日に起こった「小坂峠の戦い」の説明のあと、官軍墓地などの史跡を巡りました。参加者は「とても良かった、高千穂にこういう史跡が残っていることを誇りに思う」と述べていました。



## 肥薩線をもう一度 SL機関車の絵本を寄贈

熊本県の肥薩線 a gain の小澤光二さんより本町へ絵本の寄贈がありました。令和2年の豪雨災害により一部不通となっている肥薩線を行っていたSL機関車を題材とした絵本で、早期復旧・復興の機運になればと、熊本県内の小学校へ寄贈をしているとのことでした。今回、寄贈していただいた絵本は、町内各小学校へ配布しております。



## 旅をするチョウ アサギマダラが飛来

河内の小倉和江さん宅にアサギマダラが飛来し、綺麗な姿を見せていました。アサギマダラは秋に南西諸島や台湾へ南下し、春から初夏にかけて日本へ北上するチョウで、中には2km以上も移動する場合もあり、旅をするチョウとも呼ばれています。小倉さん宅にある、知人から譲り受けたというフジバカマの花には、蜜を求めてたくさんのアサギマダラが羽を休めていました。

